

## 床面積 400 m<sup>2</sup>以上の空間の天井における

### 耐震対策の状況確認のお願い

日頃から、特殊建築物等の定期調査報告にご理解をいただき、ありがとうございます。

さて、ご承知のことと存じますが、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、都内の建築物においても、天井落下による死傷事故が発生しております。

これまでも、「おおむね500 m<sup>2</sup>以上の空間の天井における耐震対策の状況」については、定期調査報告の調査項目となっていましたが、今般の地震により、その規模に満たない天井の落下事故が起きていることから、当該規模に満たない「400 m<sup>2</sup>以上おおむね500 m<sup>2</sup>未満の空間の天井」についても、おおむね500 m<sup>2</sup>以上の空間の天井と同様に耐震対策の状況を調査されるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、調査結果表の記入方法については、裏面をご参照下さい。

引き続き、定期調査を適切に行うとともに、建築物の適切な維持管理に努められますよう、お願いいたします。

東京都、23特別区、八王子市、町田市、府中市、  
調布市、三鷹市、武蔵野市、日野市、立川市、国分寺市

## 【調査結果表の記入方法】

「400㎡以上おおむね500㎡未満の空間の天井」については、下記記入例のように、  
 具体的内容欄に室名・面積・対策状況を記入してください。

また、「おおむね500㎡以上の空間の天井」についても、従前の記入例に加えて、具  
 体的内容欄に室名・面積・対策状況を記入してください。

### 記入例 1

未対策の800㎡のAホールと、対策済の400㎡のBホールがある場合

調査結果表								
番号	調査項目		適用の有無	調査結果等			担当調査者番号	
				指摘なし	要是正	既存不適格		特記事項
(26)	天井	おおむね500平方メートル以上の空間を有する建築物	おおむね500平方メートル以上の空間の天井における耐震対策の状況	○	○	○	1階Aホール(800㎡)未対策 3階Bホール(400㎡)対策済	1

おおむね500㎡以上の空間(Aホール)について記入する

### 記入例 2

おおむね500㎡以上の空間がなく、未対策の400㎡のCホールがある場合

調査結果表								
番号	調査項目		適用の有無	調査結果等			担当調査者番号	
				指摘なし	要是正	既存不適格		特記事項
(26)	天井	おおむね500平方メートル以上の空間を有する建築物	おおむね500平方メートル以上の空間の天井における耐震対策の状況				2階Cホール(400㎡)未対策	1

おおむね500㎡以上の空間が無いので、記入しない。